



教育目標 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに

中野中学校だより

令和6年1月31日(水) 発行 第10号

『宇宙兄弟』

校長 田代 雅規

『宇宙兄弟』という漫画があります。小山宙哉さんの作品で、2007年12月に講談社から連載され、2012年には、テレビアニメや映画としても配信されました。この漫画は、普通の家庭で育った二人の兄弟が小さいときに将来は宇宙飛行士になると決めて、二人で努力していく姿を描いています。



「宇宙兄弟」大ファンの副校長コレクションより

弟の日々人（ヒビト）は、子供の頃からの夢を諦めず、努力の末、日本人最年少で宇宙飛行士になります。兄の六太（ムッタ）は、宇宙飛行士は現実的ではないと一旦はサラリーマンになりますが、夢を諦めきれず、改めて宇宙飛行士の試験に挑戦するという話で始まります。この宇宙兄弟の漫画の中に登場する名言を中野中の3年生に送ります。

『悩むなら なってから悩みなさい』、宇宙飛行士になる試験の過程で他の受験生と比べて悩む主人公の六太に、天体観測所に勤務していたシャロンさんが言ったセリフです。私たちは、つい新しいことややったことがないことを目の前にすると、やる前や実際に起きる前に失敗を恐れて、挑戦しないことが多くあります。しかし、やってみたら意外と簡単だったということもあるものです。

『世の中には“絶対”はないかもな でもダイジョブ 俺ん中にはあるから』、自分には絶対にあるという弟日々人のセリフです。インタビューを受けた子どもの頃に日々人は、「絶対に宇宙に行きます。」と断言します。そして、当時の六太は「世の中に“絶対”なんてないじゃねーかなあ・・・」と諭したつもりが、逆にこの一言で返されてしまいました。

『本気でやった場合に限るよ、本気の失敗には・・・価値がある』、六太がNASAの訓練プログラムを受けた時に、限られた予算で最高の素材を使って1機作るのではなく、失敗を前提に2機作るべきと主張したときのセリフです。失敗してもいいから軽い気持ちで挑戦しようと言いますが、そうではなく絶対に成功するつもりでやらないとその失敗に価値はないという意味です。

最後は、道徳の教科書に掲載された『俺の敵は、だいたい俺です』、六太は、自分には運がない、周りの人は自分を理解してくれない等、夢が果たせないことを周りのせいにしていました。そんな六太が、自分の夢をさんざん邪魔して、足をひっぱりつづけていたのは、結局自分自身であったことを振り返って言ったセリフです。

いよいよ、1月末から私立・都立の推薦試験が始まり発表があります。その後、一般入試となります。入試の結果も自分の思い通りにはならないこともあるでしょう。でも本気でやったことには価値があり、友だちの合格・不合格は関係なく、最後まで諦めずに絶対に合格すると自信をもって、自分自身と戦うことです。

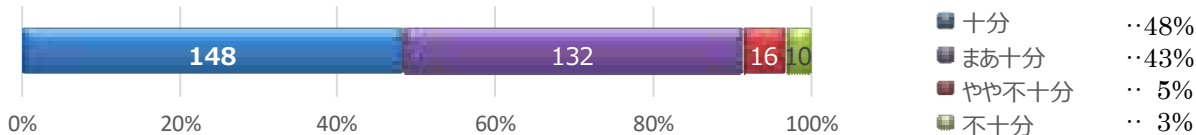
『俺の敵は、だいたい俺です。』 頑張れ！ 中野中3年生

■令和5年度保護者アンケートの集計結果について（単位：人）

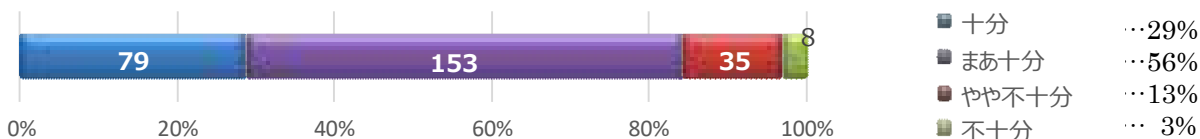
今年度は、316件（回答率86%）の回答をいただきました。12月の大変お忙しい中、アンケートにご協力くださり、ありがとうございました。

アンケートの各設問についての評価をご報告いたします。

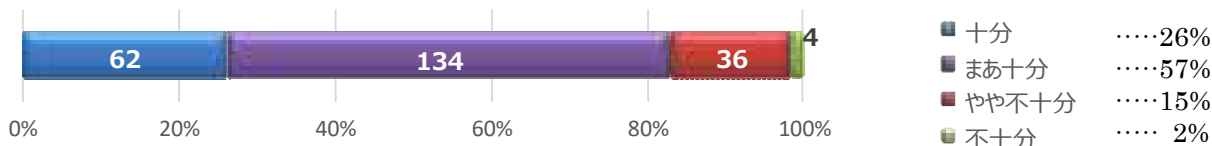
設問1：お子様は、充実した学校生活を送っている。



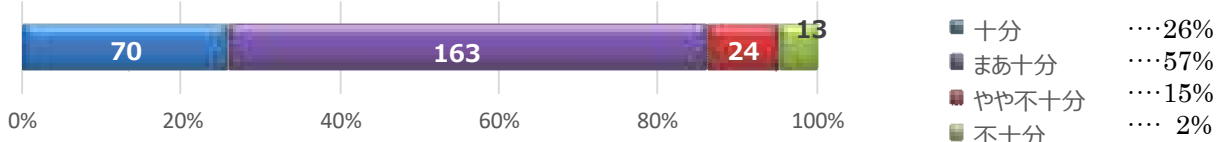
設問2：学校は、デイリィライフの活用、全校朝読書、人権週間、食欲体力向上週間等の実施など、特色ある教育活動を推進している。



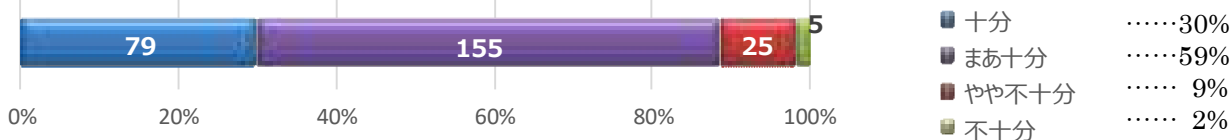
設問3：学校は、一人ひとりの生徒の良さや可能性を伸ばす教育活動を行っている。



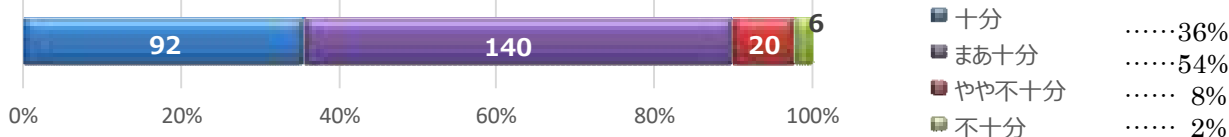
設問4：学校は、少人数指導、学習規律の指導、補充教室の実施、タブレット端末の活用を行い、基礎・基本を身に付けさせている。



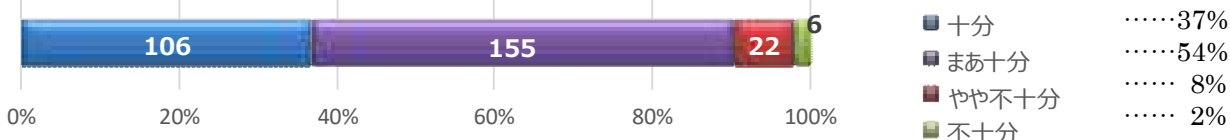
設問5：学校は、授業目標の提示やまとめ、ICT活用等を行い、生徒の関心や意欲を引き出す工夫をしている。



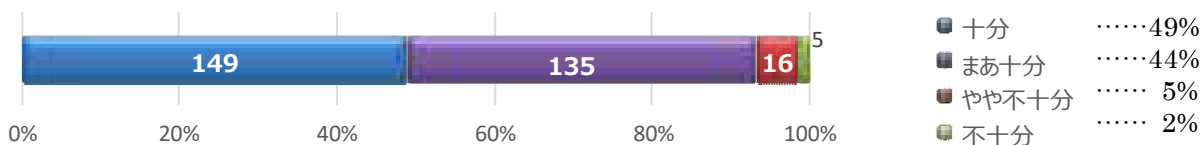
設問6：学校は、総合的な学習や人権・税の作文等の発表を通して、生徒に人とかかわったり自分の考えを伝えたりする力を育てている。



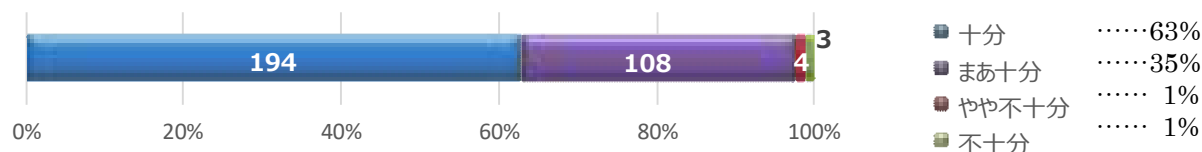
設問7：学校は、体力向上週間、給食残食調査、食育講演会、保健だより等で健康づくり体力づくりを進めている。



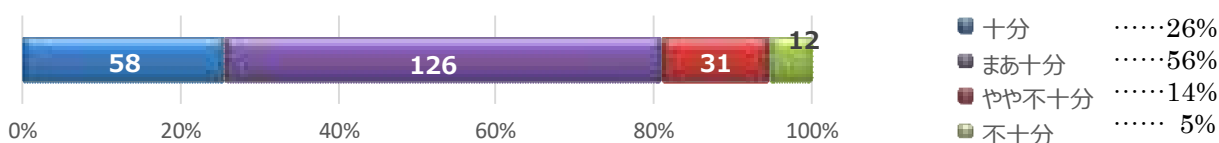
設問 8 : 学校は環境問題にかかわる教育活動を行っている。



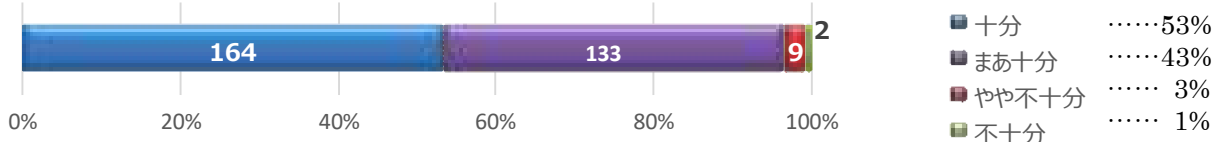
設問 9 : 学校は、思いやりや優しい心を育てている。



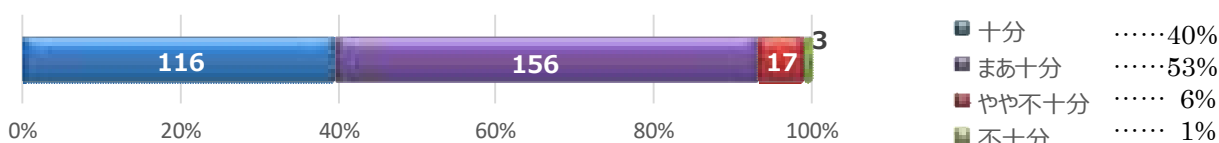
設問 10 : 学校は、生徒の自他の生命を大切にする態度を育てている。



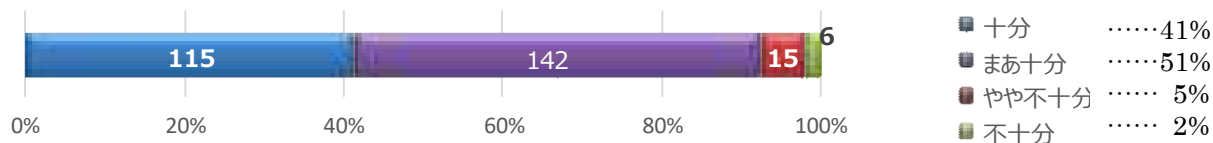
設問 11 : 学校は、全校集会（オンライン）や学年集会、道徳授業等を通して、生徒に規範意識を向上させ、社会のルールを守る態度を育てている。



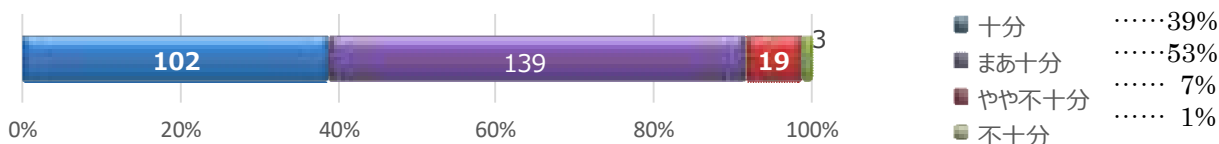
設問 12 : 学校は、保護者会、学校説明会、学校だより、ホームページ等を通して、教育目標や経営方針を保護者や地域にわかりやすく伝えている。



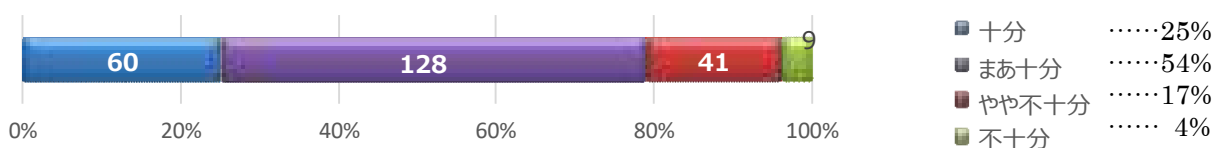
設問 13 : 学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている。



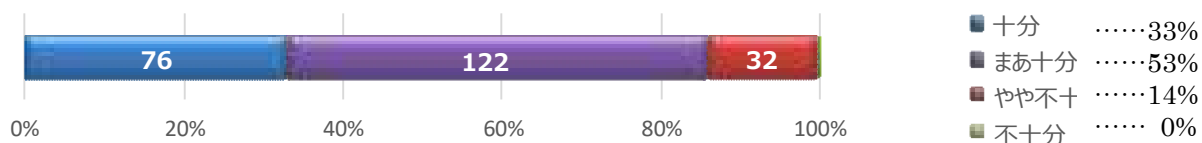
設問 14 : 学校は、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している。



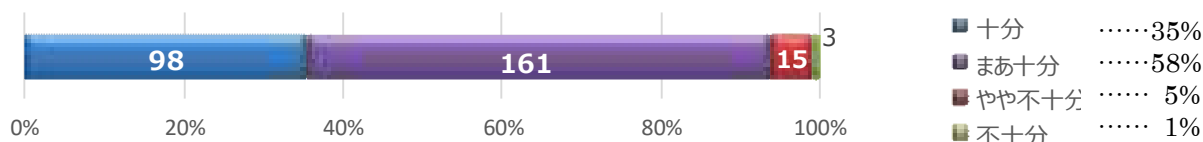
設問 15 : 学校は、学校公開等の機会や学校だより、ホームページ、学校メール等で、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。



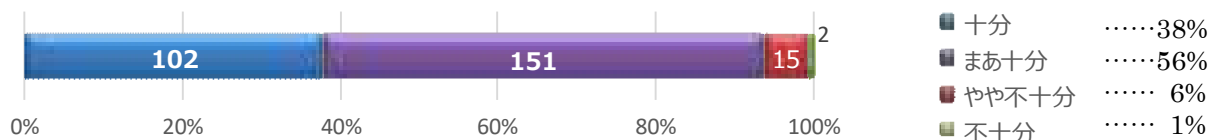
設問 16：学校は、三者面談、電話連絡、カウンセラーや心の教室相談員の活用、いじめや体罰アンケートを通して子どもや保護者の悩みや相談に応じている。



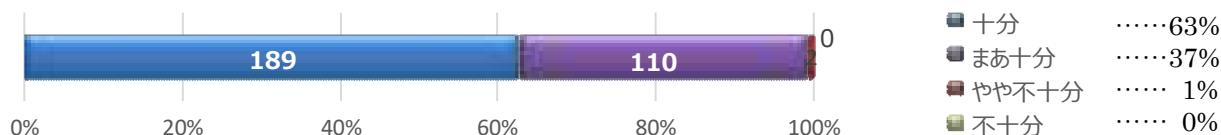
設問 17：学校は、避難訓練や安全指導、SNS 教室（セーフティ教室）、救命講習（3月）等を実施し、子どもの安全を守る取り組みを行っている。



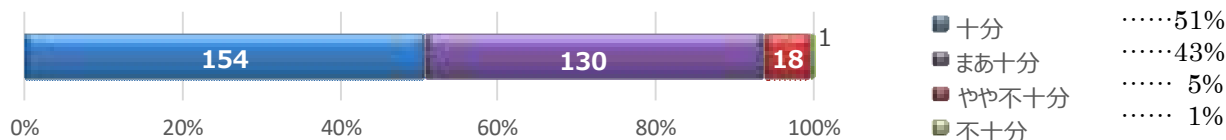
設問 18：学校は、時間厳守、環境整備、挨拶等の指導や各種教育活動に熱意をもって指導している。



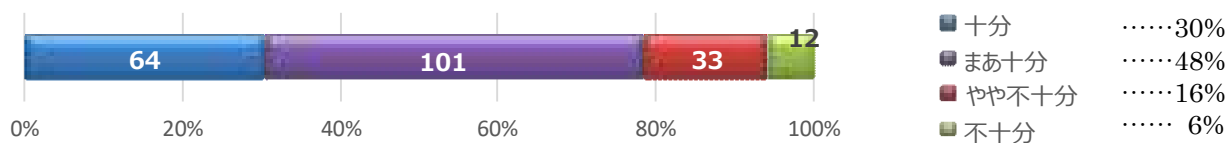
設問 19：教職員は、来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している。



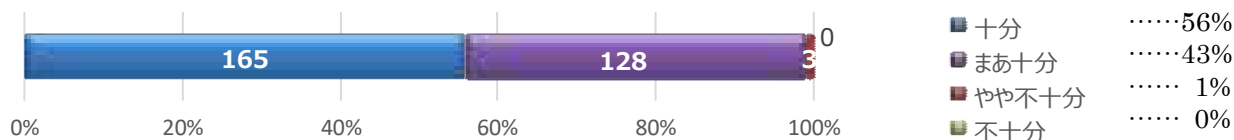
設問 20：学校は、Sumamachi、学校だより、学年だより、各種通信、通知表、三者面談等を通して一人一人の生徒の学習状況や生活の様子をわかりやすく伝えている。



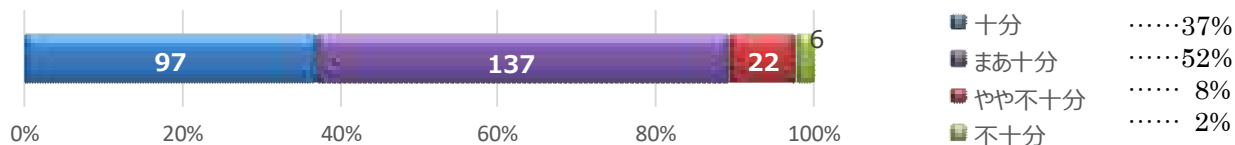
設問 21：学校は、特別支援教育や発達障がい等に関して、保護者への説明を行っている。



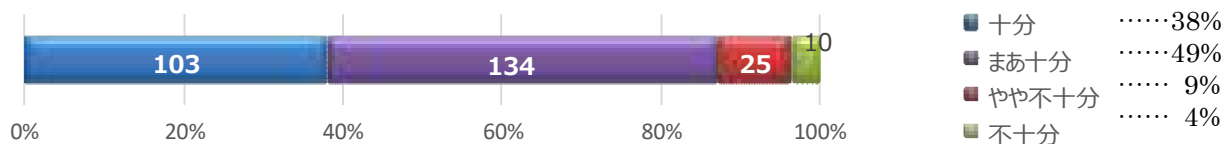
設問 22：学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている。



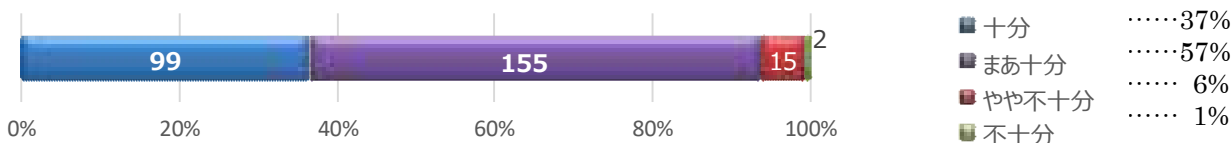
設問 23：学校は、将来の夢講演(上野名人)、高校の先生の話や働く人の話を聞く会等を実施し、生徒に将来に向けての生き方を考えさせ、計画的な進路指導を行っている。



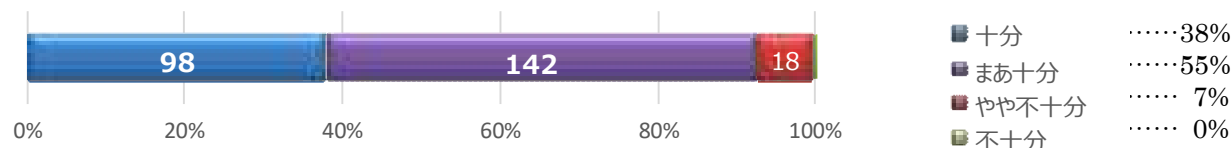
設問 24：学校は、複数顧問や外部指導員の活用、部活動保護者会等を実施し、部活動の充実に努めている。



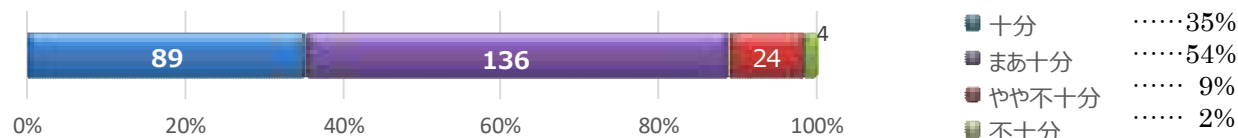
設問 25：学校は土曜授業の実施方法を工夫するなどして、教育内容の充実に努めている。



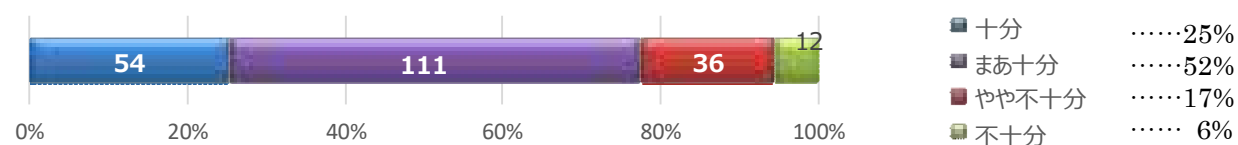
設問 26：学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導を通して、生徒に中学生になった自覚をもたせたり、自己有用感を高めたりしている。



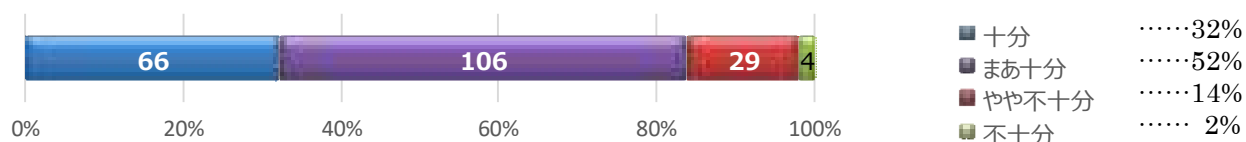
設問 27：学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導を通して、授業改善に努め、生徒の学力向上、体力向上、心の教育の充実に努めている。



設問 28：学校は、保幼小中連携教育のねらいや様子を、保護者に分かりやすく伝えている。



設問 29：学校は、幼稚園・保育園・小学校との接続や連携を大切にした教育を視点に授業改善に努めている。



上記のアンケート項目は、令和4年度と共通のアンケートで実施していますので、令和5年度と令和4年度の各項目に対する評価を比較しました。

昨年より、評価が上がった項目は、11項目でした。評価の下がった項目は7項目でした。

令和5年度は、この結果をもとに今年度以上に保護者の皆様に評価していただけるように全教員で努力していきます。

■令和4年度・5年度の比較

	主な質問内容	令和4	令和5	増減
1	お子様は、充実した学校生活を送っている。	92%	92%	*
2	学校は、デイリライフの活用、全校朝読書、人権週間、食欲体力向上週間等の実施など、特色ある教育活動を推進している。	95%	84%	▼11
3	学校は、一人ひとりの生徒の良さを伸ばす教育活動を行っている。	88%	83%	▼5
4	学校は、少人数指導、学習規律の指導、補充教室の実施、タブレット端末の活用を行い、基礎・基本を身に付けさせている。	88%	83%	▼5
5	学校は、授業目標の提示やまとめ、ICT活用等を行い、生徒の関心や意欲を引き出す工夫をしている。	87%	89%	△2
6	学校は、総合的な学習や人権・税の作文等の発表を通して、生徒に人とかかわったり自分の考えを伝えたりする力を育てている。	89%	90%	△1
7	学校は、体力向上週間、給食残食調査、食育講演会、保健だより等で健康づくり体力づくりを進めている。	96%	90%	▼6
8	学校は環境問題にかかわる教育活動を行っている。	87%	93%	△6
9	学校は、思いやりや優しい心を育てている。	90%	98%	△8
10	学校は、生徒の自他の生命を大切にしている態度を育てている。	91%	81%	▼10
11	学校は、全校集会（オンライン）や学年集会、道徳授業等を通して、生徒に規範意識を向上させ、社会のルールを守る態度を育てている。	93%	96%	△3
12	学校は、保護者会、学校説明会、学校だより、ホームページ等を通して、教育目標や経営方針を保護者や地域にわかりやすく伝えている。	90%	93%	△3
13	学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている。	90%	93%	△3
14	学校は、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している。	89%	92%	△3
15	学校は、学校公開等の機会や学校だより、ホームページ、学校メール等で、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。	91%	79%	▼12
16	学校は、三者面談、電話連絡、カウンセラーや心の教室相談員の活用、いじめや体罰アンケートを通して子どもや保護者の悩みや相談に応じている。	93%	86%	▼7
17	学校は、避難訓練や安全指導、SNS教室（セーフティ教室）、救命講習（3月）等を実施し、子どもの安全を守る取り組みを行っている。	93%	94%	△1
18	学校は、時間厳守、環境整備、挨拶等の指導や各種教育活動に熱意をもって指導している。	94%	94%	*
19	教職員は、来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している。	100%	100%	*
20	学校は、SumaMachi、学校だより、学年だより、各種通信、通知表、三者面談等を通して一人ひとりの生徒の学習状況や生活の様子をわかりやすく伝えている。	94%	94%	*
21	学校は、特別支援教育や発達障がい等に関して、保護者への説明を行っている。	78%	78%	*
22	学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている。	99%	99%	△1
23	学校は、将来の夢講演(上野名人)、高校の先生の話や聞く会、職業調べ、働く人の話を聞く会等を実施し、生徒に将来に向けての生き方を考えさせ、計画的な進路指導を行っている。	89%	90%	△1
24	学校は、複数顧問や外部指導員の活用、部活動保護者会等を実施し、部活動の充実に努めている。	87%	87%	*
25	学校は土曜授業の実施方法を工夫するなどして、教育内容の充実に努めている。	94%	94%	*
26	学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導を通して、生徒に中学生になった自覚をもたせたり、自己有用感を高めたりしている。	93%	93%	*
27	学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導を通して、授業改善に努め、生徒の学力向上、体力向上、心の教育の充実に努めている。	89%	89%	*
28	学校は、保幼小中連携教育のねらいや様子を、保護者に分かりやすく伝えている。	77%	77%	*
29	学校は、幼稚園・保育園・小学校との接続や連携を大切にしている教育を視点を授業改善に努めている。	84%	84%	*

■アンケートの結果について

保護者アンケートの結果から、全ての項目（毎年中野区共通 29 項目）で肯定的な評価が 90% 以上の項目は、17 項目でした。

特に高く評価していただいた項目は、以下の項目でした。

設問 19：教職員は、来校時や電話等の際には、親切・丁寧に対応している。	100%
設問 22：学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている。	99%
設問 9：学校は、おもいやりや優しい心を育てている。	98%
設問 11：学校は、全校集会や学年集会、道徳授業を通して	96%

設問 19 は、今年度も 5 月までは新型コロナウイルス関係の相談や友人関係、SNS の相談等、保護者の方から電話や相談も多数ありました。電話での対応においては、保護者の方にご心配をおかけしないように、教職員一体となって丁寧に対応してきたことを高く評価していただきました。また、設問 22 の学校施設については、昨年度開校 10 周年を迎え、保護者の方や地域の方々、中野駅周辺の企業の方から、たくさんのご支援をいただきました。自習室をつくったり、中庭に樹木を植えて、ベンチを設置し開放したり、学校の東側に桜を植樹したりして、環境整備をすることができました。今年度は、さらに体育館にスクリーンを設置して、講演会で活用しました。アンネの薔薇を新しく植樹してバラ園もつくりました。

設問 9 は、道徳授業や学校行事等を通して、おもいやりや優しい心を育ててきたことを評価していただきました。おもいやりや優しい心はいじめの防止に最も必要なことだと思います。これからも今まで以上に大切にしていきます。設問 11 は、規範意識やルールへの厳守に対する項目です。集団生活を行っていく上では、最も必要なことです。教員からの指導だけでなく、学級委員会や生活委員会の取組も大きく影響していると思います。これからも生徒の活動も取り入れながらより高めていけるように努力していきます。

学校で一番大切な、項目は授業に関する以下の項目です。

	主な質問内容	令和 4	令和 5	増減
4	学校は、生徒に学習内容の基礎・基本を身に付けさせている。	88%	83%	▼ 5%
5	学校は、生徒の関心や学習意欲を引き出す授業の工夫をしている。	87%	89%	△ 2%

学校としては、生徒の興味や関心を高めるために電子黒板やデジタル教科書、iPad を活用した授業に積極的に取り組んできました。Quizlet や Kahoot を授業に取り入れ、研究授業も計画的に実施し、教員の授業力の向上に努めてきました。授業改善に向けた方法については、10 月にホームページに授業改善プログラムとして提示しました。校内の研究授業も年間で、国語、数学、社会、理科、英語、保健体育、技術等で年間 20 回以上実施してきました。

次年度もより良い授業を実施できるように学校全体で授業改善に取り組んでいきます。

課題のあった項目は、以下の設問についてです。

設問 28：学校は、保幼小中連携教育のねらいや様子を保護者に伝えている。	77%
設問 15：学校は、ホームページやメール等で学校の様子を伝えている	79%

中野中は特別支援教室の拠点校でもあります。4 月の保護者会では、特別支援教室の担当より、特別支援教育のあり方や指導の進め方等について説明していますが、改めて説明の方法を考え丁寧に説明していきます。また、設問 15 は、ホームページの活用についてです。設問 24 の SumaMachi の活用については、高く評価していただきましたが、ホームページの活用についても大きな課題があります。ICT 支援員の力を借りて、月に数回更新していますが、学校生活の様子等を頻繁に配信する必要があると考えています。そのためには、ホームページの配信方法や配信システムなども検討する必要があります。次年度に向けて、配信方法を検討していきます。

■アンケートの主な個別意見について（内容一部略）

○中野中は、いろいろ外部の方を呼んで講演会をしてくださり、様々な角度からお話しが聞けて、子どもたちにとってもとても良い経験になっていると思います。校長先生をはじめ先生方のご尽力に感謝しています。

■WBC 前監督栗山さんや囲碁女流名人上野さんの講演会がとても良かったという保護者の方からのご意見を多数いただきました。著名な方は、日程調整も難しく土曜日に実施することは厳しい状況でした。また、他の場所でのオンライン等による動画配信は、肖像権の問題もあり堅くお断りされました。学校便りで今回は、両方の講演会の内容を全文特別に掲載しました。

○陸上の練習ができるグラウンドの質やスペース等がもう少し充実していると、力が発揮できる生徒がいると思いました。区の連合陸上大会にむけて練習時間や方法、スパイクの貸し出しなど、限られた中で先生方のご教授に感謝しております。

○他校の給水器がとても使いやすかったと本人から聞きました。来年度以降、備品整備としてご一考いただけると幸いです。PTA にリクエストされても良いように考えます。（一部略）

○部活動の活動場所の安全性に疑義があります。担当教員の一存とせず監督者も確実に把握願います。

■陸上の練習の件、部活動の安全管理についての配慮、給水器の件等、学校備品についても検討する必要があると考えています。限られた予算の中ですが、次年度検討していきます。

○入学してから、運動会や合唱コンクール、イングリッシュキャンプ等の学校行事を通して、クラスのみならず協力した様々な経験を通して、楽しく学校生活を送っている様子です。日々のご指導ありがとうございます。

■イングリッシュキャンプについては、ご意見をいただきました。1年生として初めての宿泊行事でも区でも初めての取組だったので、別にアンケートも取りました。まとめた内容について、区とも共有し、改めて学年だよりなど周知します。

○来年度も水泳部が継続していただけることを切に願います。よろしくお願いいたします。

■水泳という競技は、楽しい競技ではありますが、どの競技より安全面の配慮が必要になります。次年度も安全・安心に活動できるように人員配置も含めて検討していきます。

○運動会の時間が大幅にずれたり、周りの先生方や大人が自主性をサポートする様子が見られなかったり、自主性は大切だが中学生に責任をもたせるばかりになっていないか。

■一部の種目で、予定より時間がかかり苦労しました。今年度は、全ての種目を生徒が考えました。次年度は、時間的な問題も含めて、実行委員と検討していきます。ただ、運動会実施後に行ったアンケートや生徒の感想では、自分たちで考えた種目が実施できて、最高に楽しかったという生徒の評価は、98%でした。他の学校にない、中野中のオリジナルの運動会を引き続き継続して行い、検討が必要な部分は改善していきます。

○不登校気味であり、問題行動など、担任の先生の優しく丁寧な対応にはいつも感謝しています。また、授業やワーク提出に関して、うちの子どもにあった方法を考えていただき、担任の先生だけでなく教科の先生、サポートルームの先生にはとても感謝しています。ありがとうございます。

■これからも一人ひとりの生徒に寄り添って、きめ細かな指導を行っていきます。

■その他、自習室の開設、中庭の開放、バラ園の設置等、学校の施設の整備を評価していただきました。逆にホームページの課題もいただきました。次年度は、改善していきます。